

災害・感染症に係る看護職員確保事業 災害支援ナース養成研修 プログラム

研修目的	1.災害・感染症等に関する基礎知識・技術を習得する。 2.派遣の概要を理解し、研修修了者として実際の派遣時に対応できる技能を習得する。 【災害】 1.看護職として必要な災害医療と看護の基礎知識を習得する。 2.災害時の看護職の役割と活動の実際を理解する。 3.看護職として、被災地や被災者に対して有効に機能できる技能を習得する。 4.災害時に看護職として他者と協働でき、自律した活動ができる知識を習得する。 【感染症】 1.新型コロナなど新興感染症に関する基礎的知識を習得する。 2.新型コロナなど新興感染症患者に対応できる知識・技術を習得する。 3.酸素療法、集中治療管理に関する基本知識を習得する。 4.新型コロナなど新興感染症患者の看護に関する基本知識を習得する。
対象	・災害・感染症に係る派遣対応看護職員を目指す者で、都道府県行政への情報提供および「災害・感染症医療業務従事者」への登録に同意する者 ※所属の医療機関において、災害支援ナースとして配置される予定の者を優先
研修時間	講義(オンデマンド):総論 120 分／各論(災害)540 分 + (感染症)540 分 演習(集合研修):講義 60 分／各論(災害)270 分 + (感染症)270 分

講義(オンデマンド)【2023 年度制作】

章	単元／主な内容	講師(所属等) ※敬称略	視聴時間
1	【総論】 災害・感染症に係る派遣の対応	中野 夕香里 (公益社団法人日本看護協会)	120 分
2	【各論(災害)】 災害医療の基礎知識 ・災害とは ・わが国の災害医療体制	小井土 雄一 (国立病院機構本部 DMAT 事務局)	180 分
3	災害時に求められる看護支援活動 ・災害看護とは ・災害時保健医療福祉活動における看護 ・災害の場に応じた看護支援活動 ・災害時要配慮者の特徴と看護	石井 美恵子 (国際医療福祉大学大学院)	150 分
4	災害時の感染対策 ・災害時に注意すべき感染症とその要因 ・避難所における感染症のリスクアセスメントの考え方 ・避難所における感染症対策の例(複合災害時の対応等を含む)	山本 由紀子 (地方独立行政法人市立秋田総合病院 感染管理認定看護師)	60 分
5	災害時の心理的変化とこころのケア ・被災者に生じやすい心理的問題 ・被災者に接する際の基本的留意点 ・わが国の災害精神医療体制(DPAT 含む) ・支援者の惨事ストレスとケア(事例含む)	河嶋 譲 (国立病院機構本部 DMAT 事務局)	90 分
6	災害時の看護職の活動事例 ・派遣された看護職の活動事例 ・活動場所で直面する様々な状況	岡崎 敦子 (独立行政法人国立病院機構東京医療センター 災害看護専門看護師)	60 分
-	災害 確認テスト	10 問	-

章	単元／主な内容	講師(所属等) ※敬称略	視聴時間
7	【各論(感染症)】 新型コロナなど新興感染症の基礎知識 ・新興感染症/パンデミック ・新興感染症等の感染拡大時における医療提供体制の確保	大曲 貴夫 (国立国際医療研究センター国際感染症センター長・感染症内科医長)	60 分
8	新型コロナなど新興感染症の基礎知識 1)感染拡大・重症化を防ぐ技術の提供に必要な知識 ・手指衛生 ・PPE(個人防御具)の種類や着脱等 ・ゾーニング ・環境整備・廃棄物・寝具・食器の取り扱い ・死亡時の対応 2)院内感染発生時の初期対応・クラスター発生予防の対策	美島 路恵 (東京慈恵会医科大学附属病院・感染対策部 感染管理認定看護師)	60 分
9	新型コロナなど新興感染症患者の治療と観察ポイント(軽～中等症)	小倉 高志 (神奈川県立循環器呼吸器病センター所長)	60 分
10	新型コロナなど新興感染症患者の看護(軽～中等症)① (医療機関と在宅・宿泊療養を含める) 1)重症化予防のための患者評価と対応 ・緊急性の判断と急変対応 ・重症化予防 ・異常の早期発見 ・患者家族への精神的ケア ・医療機関と在宅・宿泊療養での対応の特徴	杉本 環 (日本看護協会認定看護師教育課程 救急看護認定看護師)	60 分
	2)重症化予防のための患者評価と対応(軽～中等症)② (医療機関と在宅・宿泊療養を含める) ・酸素療法 ・呼吸理学療法 ・体力の消耗を最小限にするための患者への生活指導	富阪 幸子 (日本看護協会認定看護師教育課程 クリティカルケア認定看護師)	60 分
11	新型コロナなど新興感染症患者の集中治療管理(重症)	則末 泰博 (東京ベイ・浦安市川医療センター救急集中治療科・集中治療部門部長・呼吸器内科部長)	60 分
12	新型コロナなど新興感染症患者の看護(重症) 1)生命維持装置の管理 ・ネーザルハイフロー、人工呼吸器、ECMO,CHDF(*1)等	三木 隆弘 (日本大学病院)	60 分
	2)人工呼吸器管理、ECMO 管理における看護	濱本 実也 (公立陶生病院・集中ケア認定看護師)	60 分
	3)重症患者家族への精神的なケア ・隔離による不安、意思決定支援、看取り 等	立野 淳子 (小倉記念病院看護部 クオリティマネジメント科 科長 急性・重症患者看護専門看護師)	60 分
-	感染症 確認テスト	10 問	

*1:体外式膜型人工肺(ECMO)、持続緩徐式血液濾過透析(CHDF)

災害支援ナース養成研修 集合研修プログラム

開催日時	令和7年11月26日(水) 9時30分～16時【災害】 令和7年11月27日(木) 9時30分～15時【感染症】
会場	福島県看護会館 みらい
研修目標	1. 災害・感染症等に関する基礎知識・技術を習得する 2. 派遣の概要を理解し、研修修了者として実際の派遣時に対応できる技能を習得する 【災害】 1. 看護職として必要な災害医療と看護の基礎知識を習得する 2. 災害時の看護職の役割と活動の実際を理解する 3. 看護職として、被災地や被災者に対して有効に機能できる技能を取得する 4. 災害時に看護職として他者に協働でき、自律した活動ができる知識を習得する 【感染症】 1. 新型コロナなど新興感染症に関する基礎的知識を習得する 2. 新型コロナなど新興感染症患者に対応できる知識・技術を習得する 3. 酸素療法、集中治療管理に関する基本知識を習得する 4. 新型コロナなど新興感染症患者の看護に関する基本知識を習得する
研修時間	講義 60 分/各論(災害)270 分+(感染症)270 分

開催日令和7年11月26日(水) 【演習:講義】

時間	研修内容	講師
9時20分	オリエンテーション	
9時30分～ 10時20分	・福島県における災害・新興感染症に係る派遣時の看護支援活動	福島県保健福祉部地域医療課 柳沼 亮一
10時20分～ 10時30分	・災害支援ナースとしての心構え (支援側・受援側の立場の理解)	福島県看護協会 教育・事業課 主事 上杉史恵 (企画・指導者)

【演習(災害)】災害時の看護職の活動の実際

時間	研修内容	講師兼演習指導者
10時30分～ 11時15分	1. 派遣決定から出発までの準備 ワーク:派遣決定までの調整と準備、派遣決定から出発までの準備、携行品、活動の原則	佐藤美佳:演習指導者 (福島県立医科大学大学院医学研究科:福島県看護協会災害委員会)
11時15分～ 11時30分	2. 支援者としての心構え	馬上久代:演習指導者 (いわき市医療センター:福島県看護協会災害委員会)
11時30分～ 12時15分	3. 活動場所の違いによる活動の特徴 (医療機関、避難所)	

12 時 15 分～ 13 時 15 分	休憩	湯田雄樹:演習指導者 (竹田綜合病院:福島県看護協会災害委員会) 佐藤祐子:演習指導者 (総合南東北病院:福島県看護協会災害委員会) 相川沢弥:演習指導者 (白河厚生総合病院:福島県看護協会災害委員会)
13 時 15 分～ 13 時 55 分	4. 災害医療対応の原則 ワーク:安全管理	
13 時 55 分～ 15 時 55 分	5. 方針に沿った活動 ワーク:救急搬送や発熱者等の対応、新たな活動を依頼されたら、記録と報告、活動終了に向けて、帰還後に行うこと	
15 時 55 分～ 16 時	まとめ アンケート	

開催日令和 7 年 11 月 27 日(木) 【演習(感染症)】感染症拡大時の看護職の活動と実際

時間	研修内容	講師兼演習指導者
9 時 20 分	オリエンテーション	
9 時 30 分～ 10 時 30 分	1. 感染拡大・重症化の予防(実技) ①ゾーニングの体験し、ゾーニングの基本や留意点を学ぶ	小針朱子:講師兼演習指導者 (福島県立医科大学感染制御部:感染管理認定看護師)
10 時 30 分～ 11 時 30 分	②个人防护具の着脱を体験し、標準予防策の基礎を学ぶ ・个人防护具の着衣が正しく行える	松本昌彦:講師兼演習指導者 (太田西ノ内病院:クリティカルケア認定看護師)
11 時 30 分～ 12 時 30 分	2. 安楽な呼吸を保つための看護(実技) ・个人防护具を着用したまま安楽な呼吸ケアを経験する ・个人防护具の脱衣が正しく行える	宮崎博之:講師兼演習指導者 (福島県立医科大学附属病院:救急看護認定看護師)
12 時 30 分～ 13 時 30 分	休憩	細谷輝美:演習指導者 (公立岩瀬病院:感染管理認定看護師)
13 時 30 分～ 14 時 10 分	3. 多職種連携による医療提供(ワーク) ・派遣時の心構えや派遣先での適切な行動を学ぶ	半沢恵:演習指導者 (大原綜合病院:感染管理認定看護師)
14 時 10 分～ 14 時 50 分	4. 患者・家族へのケア(ワーク) ・事例を通して、隔離による不安、意思決定支援、看取りケア、死亡時の対応を学ぶ。未知の感染症に罹患したご遺体への対応を学ぶ	根本文江:演習指導者 (たむら市民病院:感染管理認定看護師)
14 時 50 分～ 15 時	まとめ アンケート	

※研修終了後派遣についてご説明があります